

# 予 算 要 求 資 料

令和4年度12月補正予算 支出科目 款：商工費 項：観光費 目：観光開発費

## 事業名【新】全国旅行支援事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 観光国際局 観光誘客推進課 国内誘客係 電話番号：058-272-1111(内3075)

E-mail：c11336@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 2,162,763 千円 (現計予算額： 0 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	2,162,763	2,162,763	0	0	0	0	0	0	0
決定額	2,162,763	2,162,763	0	0	0	0	0	0	0

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨(現状と課題)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、外国人観光客は減少し、国内観光客も外出を自粛するなど、県内の観光事業者はこれまで経験したことのない非常に厳しい状況にある。

県では、県内観光事業者の回復に向けた需要喚起策「ほっと一息、ぎふの旅」キャンペーンを実施してきたが、年明け以降も引き続き、感染状況を見極めつつ、全国を対象とした観光需要喚起策を実施し、観光消費の拡大を促進する。

### (2) 事業内容

#### ○宿泊割引の実施

[内 容] 県内宿泊旅行に対して割引を実施

[期 間] R5.1月以降

[割引額] 旅行代金の20% (最大5,000円)

## (3) 県負担・補助率の考え方

岐阜県全域にまたがる国内誘客の推進は県の事業であり、県負担は妥当。

## (4) 類似事業の有無

無

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	2,162,763	割引原資、運営事務局委託料
合計	2,162,763	

## 決定額の考え方

## 4 参考事項

## (1) 各種計画での位置づけ

岐阜県長期構想

Ⅱ ふるさと岐阜県の資源を活かした活力づくり

3 地域の魅力を高め、観光交流を拡大し、消費を増やす  
(人を呼び込み、地域の消費を拡大するために)

岐阜県観光振興プラン

## (2) 国・他県の状況

R2年度 国GoToトラベル事業を実施。各県上乘せ補助等を実施。

R3年度 地域観光事業支援(国補助)を実施。

R4年度 地域観光事業支援の延長及び全国旅行支援実施。

## (3) 後年度の財政負担

緊急的なコロナ対策事業であることから、後年度の財政負担はない。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

新型コロナウイルスの影響を受けた県内観光産業の回復のため、県内宿泊者需要を創出し、コロナ前（R1年度）と比較して100%以上にする。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R7)	達成率
①観光消費額		1,721億円	2,400億円	2,900億円	3,300億円	52.2%
②観光入込客数 (実数)		3,842万人	4,000万人	4,800万人	4,900万人	78.4%

### ○指標を設定することができない場合の理由

### （これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %
令和 3 年度	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %
令和 4 年度	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<p>・ <b>事業の必要性</b> (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)  <small>3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	<p>新型コロナの影響でインバウンドが見込めない中、国内宿泊を促進することは必須であり、事業者からの需要喚起策実施要望も強い。</p>
<p>・ <b>事業の有効性</b> (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)  <small>3 : 期待以上の成果あり                  2 : 期待どおりの成果あり                  1 : 期待どおりの成果が得られていない                  0 : ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) 2	<p>令和3年度、4年度に実施した時期の宿泊者数は大幅に伸びている。コロナ禍の収益減からの回復のためには、引き続きの需要喚起は必要。</p>
<p>・ <b>事業の効率性</b> (事業の実施方法の効率化は図られているか)  <small>2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</small></p>	
(評価)	

### (今後の課題)

<p>・ <b>事業が直面する課題や改善が必要な事項</b>                  閑散期の平日の宿泊が特に厳しく、対策が必要である。また、割引がなくなった場合の影響も視野に入れたソフトランディング対策が必要である。</p>
--

### (次年度の方向性)

<p>・ <b>継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</b>                  観光事業者に対する支援は引き続き必要であるが、コロナ前に戻すための対策や、コロナ禍で変化した旅行形態に対応する必要がある。</p>
--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	<p>全国旅行支援事業費補助金【観光誘客推進課】</p>
<p>組み合わせで実施する理由 や期待する効果 など</p>	<p>岐阜県観光連盟等と連携し、幅広い観光需要喚起策を実施</p>